

平成27年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	4. 交通安全施設維持管理事業
項	1. 土木管理費	中事業	
目	1. 土木総務費	担当所属	道路維持課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	71,532	実施計画	第5章 「住環境が整備された住みやすいまちづくり」～都市 基盤整備の充実～	-
							基本施策3 道路環境が充実した安全で快適なまちにします	-
							施策2 交通危険箇所の解消に努めます	-
								-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		80,409

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							80,409

<事業に関する説明>

(事業の概要) 機器保守点検 (ユーカリが丘・JR佐倉駅等) 所 安全施設維持補修工事 (街灯・区画線など) 150箇所 安全施設設置工事 (街灯・区画線など) 23箇所	3箇所	(事業の目的) 交通安全、歩行者安全等の確保のため、街灯、道路反射鏡、警戒標識や路面標示の設置、あるいは維持管理により、交通事故の防止と交通安全の促進を図ります。また、駅に設置されているエレベーターやエスカレーター等の保守点検を行うことにより、駅利用者の安全と利便性の向上を図ります。	(事業の効果) 交通事故の防止を図ると共に市民の安全性をより向上させます。また駅利用者の利便性が向上し、安全で住みやすい快適なまちづくりに寄与します。
(事業実施上の問題点) 道路反射鏡・警戒標識を設置する場合、道路幅員が狭く設置場所に苦慮しています。また、民有地に設置されている施設について、地権者からの撤去要望が多くなっています。		(前年度からの見直し点) 特になし。	(見積についての特記事項) 電気料金 (燃料費調整額) が大幅に変動していると共に労務単価の高騰及び消費税の税率改正が予定されていることから増額を行います。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	53,343	49,068	4,275
13	10,066	10,174	△108
15	16,000	14,600	1,400
16	1,000	800	200

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	0	80,409	0	80,409